



株式会社

セブン-イレブン・ジャパン

2026年7月1日

スタートアップ企業などから食のアイデアを募集 『SEVEN-ELEVEN JAPAN OPEN INNOVATION PROGRAM』 ～新たな食の価値創出を目指したオープンイノベーションプログラムを始動～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋、以下「当社」）は、スタートアップ企業をはじめとする外部企業などを対象に、新たな食の価値創出を目指すオープンイノベーションプログラム『SEVEN-ELEVEN JAPAN OPEN INNOVATION PROGRAM』（以下、本プログラム）として、日々の体験をより豊かにする食のアイデア募集を開始いたしました。

現在、人々の生活様式や価値観の多様化が進む中、お客様一人ひとりのライフスタイルや価値観をより丁寧に読み解き、きめ細やかな対応を進める必要があります。当社として「For ALL」から「For ONEs」の考えのもと、従来の最大公約数的な価値から個別最適の価値提供を目指した取り組みを日々推進しております。

こうした中で、本プログラムを通じて外部パートナー企業の皆様が持つ、これまでの枠組みに捉われない新たな発想・技術をもとに新たな価値を生み出すことでニーズに応えるとともに、「世の中を変えていきたい」「事業を拡大したい」といった強い意志を持つスタートアップ企業などの支援にも繋げてまいります。

当社はこれまで、スタートアップ企業支援のため、2022年から『SEVEN-ELEVEN JAPAN BUSINESS ACCELERATE PROGRAM』等の実施など、継続したイノベーションプログラムに取り組んでまいりました。

また、2024年からデンマークのセブン-イレブンでは、スタートアップ企業との共創を通じて生み出した商品を、現地店舗の「イノベーション・コーナー」にて革新的な商品として提供することで大きな社会的評価を得ています。今回、こうした仕組みをモデルにしつつ、日本向けにプログラムの再設計を行いました。

本プログラムでは、“商品”そのものを共創テーマとし、生活者ニーズの変化に応える新たな食体験・商品価値の創出に向け、2027年3月以降に一部店舗における商品の販売開始を目指します。当社の考え方に共感いただけるパートナーの方々とともに、地域貢献・社会貢献につながるイノベーションを生み出してまいります。

●『SEVEN-ELEVEN JAPAN OPEN INNOVATION PROGRAM FOR FOOD』の詳細はこちら

<https://eiicon.net/about/sej2026/>

■スケジュール

2026年6月22日（月）	募集開始
8月3日（月）	応募締切
10月末（予定）	最終提案会
2027年3月以降（予定）	一部店舗で商品の販売開始



以上